

(記載例)

(別紙)

建築士法第22条の3の3に定める記載事項

対象となる建築物の概要	〇〇仕様書のとおり
業務の種類、内容及び方法	〇〇仕様書のとおり

(設計業務の場合)

作成する設計図書の種類	〇〇仕様書のとおり
-------------	-----------

設計(工事監理)に従事することとなる建築士・建築設備士	
【氏名】: 〇〇 〇〇	
【資格】: (一 級)建築士	【登録番号】: 第111111号
構造設計一級建築士	【登録番号】: 第〇〇〇〇号
【氏名】: 〇〇 〇〇	
【資格】: (一 級)建築士	【登録番号】: 第222222号
設備設計一級建築士	【登録番号】: 第〇〇〇〇号
(建築設備の設計(工事監理)に関し意見を聴く者)	
【氏名】: 〇〇 〇〇	
【資格】: (建 築)設備士	【登録番号】: 第〇〇〇〇号
(二 級)建築士	【登録番号】: 石川第12345号

※従事することとなる建築士が構造設計及び設備設計一級建築士である場合にはその旨記載する。

建築士事務所の名称	(株)〇〇
建築士事務所の所在地	石川県野々市市〇〇町〇〇番地
区分(一級、二級、木造)	(一 級)建築士事務所
開設者氏名	(株)〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 (法人の場合は開設者の名称及び代表者氏名)

(注) 契約後に記載事項に変更が生じる場合には、契約変更の対象となるため、速やかに報告すること。